北海道大学の対面授業は，教室の収容人数によって履修できない場合があります。

科目番号	科目名	担当教員	授業概要	単位	履修可能人数 遠隔	履修可能人数 対面	曜日時間	開講形態	北海道教育大学 札幌校	北海道教育大学 旭川校	北海道教育大学 釧路校	北海道教育大学 函館校	北海道教育大学 岩見沢校	室蘭工業大学	小樽商科大学	帯広畜産大学	旭川医科大学	北見工業大学
291034	科学・技術の世界 （ノーベル賞の化学Ⅰ） ※前半8週【4/11(火)～5/30(火)】	鈴木 孝紀	化学は物理学と生物学の中間に位置しており，その対象は原子から細胞までスケールも広く，非常に多彩な内容を含んでいます。2010年，本学理学部卒業で本学名誉教授である鈴木章先生（理学部化学科第24期，1954年卒業，理学博士）は，「鈴木カップリング反応」の研究業績によりノーベル化学賞を受賞されました。本講義では，鈴木章先生の研究も含め歴代のノーベル化学賞受賞にまつわるエピソード等を紹介しながら，「ノーベル化学賞」を軸として化学の先端的内容をわかりやすく解説します。本講義の受講を通して，化学の多様性や奥深さについての理解を深め，「化学」という学問分野への興味を深めることを目指します。（Ⅰ，Ⅱを合わせて履修することが望ましい）	1	制限なし	制限なし	火 13:00～ 14:30	遠隔と対面				対	遠					
291035	科学・技術の世界 （ノーベル賞の化学Ⅱ） ※後半8週【6/6(火)～7/25(火)】	鈴木 孝紀	化学は物理学と生物学の中間に位置しており，その対象は原子から細胞までスケールも広く，非常に多彩な内容を含んでいます。2010年，本学理学部卒業で本学名誉教授である鈴木章先生（理学部化学科第24期，1954年卒業，理学博士）は，「鈴木カップリング反応」の研究業績によりノーベル化学賞を受賞されました。本講義では，鈴木章先生の研究も含め歴代のノーベル化学賞受賞にまつわるエピソード等を紹介しながら，「ノーベル化学賞」を軸として化学の先端的内容をわかりやすく解説します。本講義の受講を通して，化学の多様性や奥深さについての理解を深め，「化学」という学問分野への興味を深めることを目指します。（Ⅰ，Ⅱを合わせて履修することが望ましい）	1	制限なし	制限なし	火 13:00～ 14:30	遠隔と対面				対	遠					
291036	英語演習 （中級：ゲーム理論入門）	板谷 淳一	ゲーム理論の基礎的内容の教科書を輪読する。輪読は，学生が交代でプレゼンテーションを行う。プレゼンテーションの際，教員や出席している学生から質問に答えなければならない。成績は，プレゼンテーションのパフォーマンスおよび質問への回答の正確さで決める。	2	3名	10名	火 16:30～ 18:00	遠隔と対面	遠・対				遠・対					
291037	英語演習 （中級：Science of Language － What kind of creatures we are?）	奥 聡	言語科学の文献を読み（予習・復習），授業では，言語研究とは何か，科学とは何か，そして，人間とはどのような生物なのかを，議論を通して考える。	2	10名	4名	水 13:00～ 14:30	遠隔と対面					対					
291038	外国語特別演習 （広東語 入門：香港を満喫！ 広東語入門 2017）	飯田 真紀	広東語は香港や広東省で使用される中国語の方言の一つです。特に香港では日常生活はほぼ広東語でコミュニケーションがなされています。方言とはいえ，一般に「中国語」と呼ばれる標準中国語（北京語）とはまるで外国語のように違っていて，互いに意思疎通できません。また，中国国内だけでなく世界中のチャイナタウンのコミュニティで北京語同等に通用し，単なる地域方言の域を超えた一つの「言語」のような存在でもあります。この授業では世界中で約8000万人に話されている広東語の入門を学習し，旅行や日常生活で使われることの多い会話表現を身につけることを目標にします。	2	6名	制限なし	火 13:00～ 14:30	遠隔と対面			遠		遠・対		対	遠		遠

北海道教育大学提供　開講時期　前　期

科目番号	科目名	担当教員	授業概要	単位	履修可能人数 遠隔	履修可能人数 対面	曜日時間	開講形態	北海道大学	室蘭工業大学	小樽商科大学	帯広畜産大学	旭川医科大学	北見工業大学
292101	心身健康管理学 ※札幌校開講	羽賀 將衛 三上 謙一	学生自身が身体的および精神的に健康で充実した生活を送るためだけでなく，他者に対しても適切な配慮や健康教育ができるように，心身の不調や疾病に関する正しい知識とともに，健康を保持，増進するための考え方と実践方法について学ぶ。	2	20名		月 9:00～ 10:30	遠隔のみ	遠	遠				
292102	社会科学入門Ⅴ（倫理学） ※札幌校開講	佐山 圭司	西洋の倫理思想史を学ぶことで，人間としてのあり方や生き方，社会との関わり方を考えることが目標の授業である。	2	制限なし		月 13:00～ 14:30	遠隔のみ	遠	遠				遠
292201	地理学概論 ※旭川校開講	栗林 賢	地理学の歩みと地理学の基礎的な概念を学習する。	2	20名		火 16:20～ 17:50	遠隔のみ	遠					遠
292301	自然科学入門Ⅰb（数学） ※釧路校開講	和地 輝仁	自然界にも現れる興味深い数や図形の性質を，数学の知識を利用して学ぶ授業です。	2	制限なし		月 9:00～ 10:30	遠隔のみ	遠	遠				
292302	人文科学入門Ⅱb （日本史と文化財） ※釧路校開講	中村 太一	講義「文化財を考える―正倉院宝物の世界―」 正倉院宝物は，年代がはっきりしている，保存状態がよい，多様性があり数量が多い，優品が多い，世界性があるといった特質を有し，世界でも希有な文化財といえる。本講義では，この正倉院宝物をとりあげ，文化財に関わる様々な学問分野やその研究成果を紹介する。とくに，美術品・工芸品・繊維製品・遊具・楽器・仏教用具・文書・薬物の原料といった宝物について，代表的な物の用法や製作技法・原産地，そして歴史的・文化的意義などを具体的に説明していきたい。授業では，NHKが制作した『正倉院寶物』のビデオを多く使用するが，その要点をまとめた小レポートを毎回提出してもらうので，能動的な態度で受講してほしい。以上の授業により，正倉院宝物そのものはもとより，世代を超えて守っていかなければならない文化財の意義についても理解を深めてほしい。	2	制限なし		火 9:00～ 10:30	遠隔のみ	遠					
292401	日本の詩歌Ⅰ ※函館校開講	杉浦 清志	万葉から現代に至る和歌・短歌の歴史を辿りながら，各時代の代表的な和歌・短歌を読解・鑑賞する。	2	10名		月 13:00～ 14:30	遠隔のみ	遠	遠		遠		
292402	現代地域教養Ⅳ （国際人権論） ※函館校開講	河 錬洙	本講義は，国際社会における人権概念の形成や発展，その課題などについて検討することを目的とする。特に，人権保障のための国際社会の様々な努力，中でも法規範（条約）の形成や，その内容，課題などについて検討する。授業形態は，大きく前半と後半に分け，前半においては講義形式で国際人権に関する諸般の知識を解説し，後半においては，受講者をグループ分けし，各グループがテーマごとに発表しディスカションする形態で講義を行う。本講義を通じて得ようとする到達目標は，まず人権概念の形成や発展を学び，人権に関する国際的感覚を身に着けるとともに，日本における人権問題について考えることである。	2	5名		火 10:40～ 12:10	遠隔のみ	遠	遠				
292501	スポーツ社会学概論 ※岩見沢校開講	前田 和司	スポーツ集団，組織の社会学的理解のみならず，より広汎な社会の中におけるスポーツの位置づけについて理解します。	2		10名	木 13:00～ 14:30	対面のみ	対					

室蘭工業大学提供　開講時期　前　期

科目番号	科目名	担当教員	授業概要	単位	履修可能人数 遠隔	履修可能人数 対面	曜日時間	開講形態	北海道大学	北海道教育大学 札幌校	北海道教育大学 旭川校	北海道教育大学 釧路校	北海道教育大学 函館校	北海道教育大学 岩見沢校	小樽商科大学	帯広畜産大学	旭川医科大学	北見工業大学
293001	胆振学入門（自然と文化） ※前半8週【4/12(水)～6/7(水)】	永井 真也	2回目～8回目はゲストスピーカーを招いて，胆振の豊かな自然と，胆振の特徴的な文化について学習する。	1	20名		水 16:30～ 18:00	遠隔のみ						遠				
293002	胆振学入門（産業と暮らし） ※後半8週【6/14(水)～8/2(水)】	永井 真也	2回目～8回目はゲストスピーカーを招いて，北海道産業の拠点としての胆振について学習する。工業，物流，農業，多岐にわたる。	1	20名		水 16:30～ 18:00	遠隔のみ						遠				
293003	中国語Ⅲ （中級程度：中国への更なる一歩）	曲 明	この授業は中国語①②（中国語検定試験4級程度）を習得した学生を対象にしている。これまでに中国語①と②で培った基礎を固めつつ，より難易度の高い表現の習得を目指す。授業では中国語での表現力・コミュニケーション力を重視し，折に触れて異文化理解についても考える。	1	10名		木 12:55～ 14:25	遠隔のみ										遠
293004	建築学概論	高瀬 裕也 他	建築学分野の概念を学び，建築に関する種々の専門分野の相互関係を理解することが授業のねらいとなっています。実際には，各建築学コース担当教員の主に専門分野に関わる基礎的な内容説明と各研究室の紹介を行います。	2	30名		水 12:55～ 14:25	遠隔のみ	遠							遠		

科目番号	科目名	担当教員	授業概要	単位	履修可能人数 遠隔	履修可能人数 対面	曜日時間	開講形態	北海道大学	北海道教育大学 札幌校	北海道教育大学 旭川校	北海道教育大学 釧路校	北海道教育大学 函館校	北海道教育大学 岩見沢校	小樽商科大学	帯広畜産大学	旭川医科大学	北見工業大学
293005	土木工学概論	木幡 行宏 中津川 誠 小室 雅人	本講義では，土木工学の内容について，その概要を理解するとともに，土木技術者倫理について学ぶ。具体的には，土木工学とその歴史，社会のなかの土木，自然災害をふせぐ防災・減災技術，地盤をつくる技術，都市環境から地球環境までを守る土木技術や生活をささえる土木環境施設，橋をつくる技術について学ぶ。成績は毎回の講義で行う小テストあるいはレポートが40%，定期試験60%で評価する。	2	10名（4キャンパスのみ）		火 8:45～ 10:15	遠隔のみ	遠									
293006	インター・サイエンスC （機械工学とその関連分野の応用技術） ※後半8週【6/21(水)～8/2(水)】	風間 俊治 他	機械工学ならびに関連する分野の応用技術を学ぶことにより，機械工学の基礎ならびに様々な工学との関連性について理解を深めることを目標とする授業です。	1	10名		水 8:45～ 10:15	遠隔のみ	遠			遠						遠
293007	インター・サイエンスH （計算機システム概論） ※前半8週【4/19(水)～6/14(水)】	永野 宏治	情報技術の中核であるコンピュータの動作原理の基本について学びます。そして，計算機を利用する技術の最新事例を紹介します。また，論理的思考を実現するための表現技術を説明します。	1	10名		水 8:45～ 10:15	遠隔のみ	遠			遠						

小樽商科大学提供　開講時期　前　期

科目番号	科目名	担当教員	授業概要	単位	履修可能人数 遠隔	履修可能人数 対面	曜日時間	開講形態	北海道大学	北海道教育大学 札幌校	北海道教育大学 旭川校	北海道教育大学 釧路校	北海道教育大学 函館校	北海道教育大学 岩見沢校	室蘭工業大学	帯広畜産大学	旭川医科大学	北見工業大学
294001	歴史学Ⅰ （近年の日本近代史のトピックと近代女性史の概観）	荻野 富士夫	日本の近現代史全般を対象として，受験や「教科書で教えられなかった歴史」に焦点をあてる。下記のような一見，国家や政治などとはかけ離れたテーマを取りあげるが，それらの思想や活動も深く歴史の進展と結びついていたことを明らかにし，歴史に学ぶことの必要と楽しさを考えたい。一週一テーマの講義形式となる。	2		5名	水 17:45～ 19:15	対面のみ	対	対								
294002	ドイツ語Ⅰ－1 （1年間でドイツ語文法と初級会話を修得・その前半）	副島 美由紀 杉浦 康則	ドイツ語Ⅰ－1は「会話」「文法」「生活文化の紹介」に配慮した総合教科書（CD付き）の前半部分を使って週2回（火・木）の授業を行ないます。文法はゆっくりと進み，会話練習，作文練習を豊富に織り込みながら，総合的なドイツ語力の向上を目指します。また，折に触れてドイツの文化・風俗を紹介し，ヨーロッパ文化への理解も深めていきます。外国語の学習は，あくまで能動的な学習態度が重要です。受講者には，受身にならず，自分から口を開き，自発的なドイツ語でのコミュニケーション練習が求められます。語学の学習には王道はなく日々の勉強が大切となりますが，本来は楽しいものです。これから半年，ドイツ語を積極的に楽しく勉強していきましょう。	2		5名	火 17:45～ 19:15 木 19:25～ 20:55	対面のみ		対								
294003	フランス語Ⅰ－1 （入門から初級へ）	村山 紀明 江口　修	フランス語の基礎的な運用能力（話す，聞く，読む，書く）の養成を目指します。口，耳，目，手を総動員して練習に取り組んでください。大いに間違いを繰り返しながら，少しずつ着実に定着させていきましょう。皆でわいわいやりながら，しかしポイントでは集中して，フランス語という新しい世界を楽しみましょう。	2		5名	火 17:45～19:15 木 19:25～20:55	対面のみ		対								
294004	中国語Ⅰ－1 （中国語の発音と基本文法の修得）	章　天明 加藤 眞司	中国語の初級について，発音事項を中心に学び，以後の学習のための基礎的な力の習得を目指します。中国語の発音，基礎的な語彙・文法及び日常応用表現を学び，それをペアワークなどで繰り返して練習することにより，コミュニケーションに必要な最も基本的な表現が身につけられるようにします。LL教室でPCやWebも使う予定です。	2		5名	火 17:45～19:15 木 19:25～20:55	対面のみ		対								

帯広畜産大学提供　開講時期　前　期

科目番号	科目名	担当教員	授業概要	単位	履修可能人数 遠隔	履修可能人数 対面	曜日時間	開講形態	北海道大学	北海道教育大学 札幌校	北海道教育大学 旭川校	北海道教育大学 釧路校	北海道教育大学 函館校	北海道教育大学 岩見沢校	室蘭工業大学	小樽商科大学	旭川医科大学	北見工業大学
295001	心理学 （動物と人間の行動）	渡邊 芳之	動物や人間の行動が形成され，変化していく仕組みについて，生得的行動と学習される行動という視点から考える。とくに条件づけによる学習の仕組みに重点を置き，基礎的な理論を確実に学習するとともに，それが動物の行動や人間の行動の問題解決や改善にどのように応用されるかについても学ぶ。	2	20名		金 14:45～ 16:15	遠隔のみ	遠			遠	遠		遠			遠
295002	農畜産関係法 （日本の農業・畜産業をめぐる法律問題）	岡崎 まゆみ	わたしたちの日常生活は充実した「食」によって支えられています。それは単純に「食料」が確保されれば良い問題ではありません。「安全性」や食料生産に携わる人々の安定した生活が確保されて，はじめて充実した「食」が期待できるのです。わが国は長年，充実した「食」を確保するため様々な法律を整備してきました。しかし近年，国際情勢の変化や国内外で発生した「食」にかかわる重大事件を受けて，充実した「食」の確保をめぐる新たな農畜産／食品安全と法の在り方の早急な再検討が求められています。本講義では，わが国における安全で充実した「食」確保のための法制度の現状と課題について，歴史的経緯を踏まえながら理解を深め，さらに現代的・将来的課題の克服に必要な法的思考力を身につけることを目指します。	2	制限なし		水 10:30～ 12:00	遠隔のみ										遠

旭川医科大学提供　開講時期　前　期

科目番号	科目名	担当教員	授業概要	単位	履修可能人数 遠隔	履修可能人数 対面	曜日時間	開講形態	北海道大学	北海道教育大学 札幌校	北海道教育大学 旭川校	北海道教育大学 釧路校	北海道教育大学 函館校	北海道教育大学 岩見沢校	室蘭工業大学	小樽商科大学	帯広畜産大学	北見工業大学
296001	現代言語学概論	三好 暢博	「なぜ，母国語である日本語は，特に勉強しなくても話すことができるのに，英語は勉強しなければ身につかないのはどうしてか？」と疑問を持った人はいないでしょうか？この疑問は，「人はなぜ言葉を操ることができるのか？」という現代言語学の問いにつながっています。確かに，生物は，何らかのコミュニケーションの手段を持っています。しかし，人が操る言葉には，他の生物には見られない現象が存在します。この講義の目的は，人間に固有の言語現象の諸特性を理解することを通して，現代言語学の基本的考え方を学びます。	1	制限なし	10名程度	水 9:50～ 10:50	遠隔と対面	遠									
296002	医系文学	片山 礼子	文学を考える場合，さまざまなテーマがあげられます。自然，家族，メディア，外国，戦争，異界，病いなど幅広い範囲に及んでいます。とりわけ本講義では，患者，病気など，医療現場とのかかわりにふれ作品を読み解こうと思います。本来，作品に描かれている小説の時代，背景も含めて，主な登場人物の人生観，生き方，価値観についても，考えるきっかけとしたいと考えています。人が人として，健全なる社会にかかわり，貢献できる人間であることも重点目標とします。	1	制限なし	10名程度	水 11:00～ 12:00	遠隔と対面	遠									

北見工業大学提供　開講時期　前　期

科目番号	科目名	担当教員	授業概要	単位	履修可能人数 遠隔	履修可能人数 対面	曜日時間	開講形態	北海道大学	北海道教育大学 札幌校	北海道教育大学 旭川校	北海道教育大学 釧路校	北海道教育大学 函館校	北海道教育大学 岩見沢校	室蘭工業大学	小樽商科大学	帯広畜産大学	旭川医科大学
297001	食品科学概論	佐藤 利次	食品に関わる科学全般について概説する。食品の栄養機能に係る成分，し好的機能に係る成分，生体調節機能に係る成分，食品成分の化学変化，食品と微生物，食品の安全性などの食品科学の基礎的な事項について講義する。	2	20名		火 14:40～ 16:10	遠隔のみ	遠			遠			遠			
297002	ポピュラーカルチャー論	春木 有亮	たとえば，〈〈カントリー・ロード〉〉が歌う「カントリー」とはなにか。なぜ，「おしゃれな」カフェ，「おとなの」バーには，「ジャズ」が流れているのか。なぜ，「フォーク」は貧乏くさく，「ロックンロール」はおっさんくさいのか。ビートルズとはなにか。ボブ・ディランとはだれか。こうした問いをめぐり，アメリカの「ポピュラー音楽」の成立の過程を，膨大な映像資料とともに紹介します。生演奏あり。	2	120名		水 13:00～ 14:30	遠隔のみ	遠					遠				